

平成20年3月期 第3四半期財務・業績の概況

平成20年1月30日

上場会社名 関西電力株式会社
 コード番号 9503
 代表者 取締役社長 森 詳介
 問合せ先責任者 経理部長 小槻 百典

上場取引所 東証一部・大証一部・名証一部
 URL <http://www.kepcoco.jp>

TEL (06) 6441-8821

(百万円未満切捨て)

1. 平成20年3月期第3四半期の連結業績(平成19年4月1日～平成19年12月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
20年3月期第3四半期	1,962,018	2.9	156,308	△37.3	128,976	△40.1	86,667	△36.7
19年3月期第3四半期	1,906,160	1.6	249,185	△12.6	215,366	△3.5	136,904	△6.3
19年3月期	2,596,371	—	271,644	—	231,676	—	147,935	—

	1株当たり 四半期(当期)純利益		潜在株式調整後1株当たり 四半期(当期)純利益	
	円	銭	円	銭
20年3月期第3四半期	93	75	—	—
19年3月期第3四半期	147	78	147	61
19年3月期	159	69	159	51

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産	
	百万円	百万円	%	円	銭
20年3月期第3四半期	6,758,582	1,869,562	27.6	2,030	14
19年3月期第3四半期	6,763,035	1,866,637	27.5	2,009	97
19年3月期	6,827,230	1,877,355	27.4	2,021	60

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
20年3月期第3四半期	336,552	△228,776	△120,751	91,795
19年3月期第3四半期	381,773	△233,155	△133,174	71,330
19年3月期	541,771	△306,885	△186,068	104,691

2. 平成20年3月期の連結業績予想（平成19年4月1日～平成20年3月31日）【参考】

平成20年3月期の業績予想（通期）については、平成19年12月26日に公表いたしました予想数値からの変更はありません。

（%表示は対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
通 期	2,670,000	2.8	160,000	△41.1	130,000	△43.9	70,000	△52.7	75	84

3. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 有・無
- (2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無： 有・無
- (3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無： 有・無

（注）詳細は、4ページ【定性的情報・財務諸表等】 3. その他をご覧ください。

（参考）個別業績の概要

（百万円未満切捨て）

1. 平成20年3月期第3四半期の個別業績（平成19年4月1日～平成19年12月31日）

(1) 個別経営成績

（%表示は対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
20年3月期第3四半期	1,813,214	2.1	133,259	△40.5	105,601	△43.7	70,822	△39.3
19年3月期第3四半期	1,776,519	1.2	223,933	△15.9	187,442	△8.5	116,641	△12.9
19年3月期	2,396,869	—	228,210	—	189,389	—	117,667	—

	1株当たり 四半期(当期)純利益	
	円	銭
20年3月期第3四半期	76	59
19年3月期第3四半期	125	86
19年3月期	126	97

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産	
	百万円	百万円	%	円	銭
20年3月期第3四半期	6,132,127	1,637,880	26.7	1,782	57
19年3月期第3四半期	6,163,037	1,656,725	26.9	1,787	90
19年3月期	6,188,913	1,656,407	26.8	1,787	75

2. 平成20年3月期の個別業績予想（平成19年4月1日～平成20年3月31日）

平成20年3月期の業績予想（通期）については、平成19年12月26日に公表いたしました予想数値からの変更はありません。

（%表示は対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
通 期	2,460,000	2.6	130,000	△43.0	100,000	△47.2	50,000	△57.5	54	16

※本資料に記載されている業績の見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により予想と異なる可能性があります。

【定性的情報・財務諸表等】

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当社グループの主たる事業である電気事業では、春先の高気温による暖房需要減および6月から8月上旬までの低気温による冷房需要減と、8月中旬以降の残暑による冷房需要増が相半ばしました。しかしながら、需要数が増加したこと、また、設備投資や輸出が増加し景気が着実に回復を続けたことなどから、総販売電力量は、1,109億キロワット時と、前年同期を0.8%上回りました。

収入面では、電灯電力料収入が増加したことに加え、情報通信事業の収入が増加したことなどから、売上高は1,962,018百万円と、前年同期に比べて55,857百万円の増収(+2.9%)となりました。

一方、支出面では、諸経費の節減に努めたものの、燃料価格の高騰や購入電力量の減少により火力燃料費が増加したことなどから、営業費用は1,805,710百万円と、前年同期に比べて148,735百万円の増加(+9.0%)となりました。

この結果、当四半期の営業利益は156,308百万円と前年同期に比べて92,877百万円の減益(△37.3%)、経常利益は128,976百万円と前年同期に比べて86,390百万円の減益(△40.1%)、四半期純利益は86,667百万円と前年同期に比べて50,237百万円の減益(△36.7%)となりました。

(参考) 販売電力量

(百万 kWh、%)

	20年3月期 第3四半期	19年3月期 第3四半期	前年同期比
電 灯	35,146	34,711	101.3
電 力	75,798	75,385	100.5
計	110,944	110,096	100.8

(注)「電力」には、特定規模需要を含む。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

当四半期での設備投資額は、前年同期に比べ39,922百万円増加(+19.6%)の243,478百万円となりました。しかしながら減価償却費(286,285百万円)を下回る投資額であったことなどから、当四半期末の総資産は、前年度末に比べて68,648百万円減少(△1.0%)の6,758,582百万円となりました。

当四半期末の有利子負債残高は、創出したフリー・キャッシュ・フローを有利子負債の削減等に充当した結果、前年度末に比べて45,319百万円減少(△1.4%)の3,161,886百万円となりました。

また、当四半期末の純資産は、四半期純利益を86,667百万円確保できましたが、配当金の支払いや、自己株式の取得を行ったこと等により、前年度末に比べて7,792百万円減少(△0.4%)の1,869,562百万円となり、自己資本比率は27.6%と前年度末に比べて0.2%上昇いたしました。

これらの結果、1株当たり純資産は前年度末に比べて8円54銭増加し2,030円14銭となりました。

3. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

該当事項無し

(2) 会計処理の方法における簡便的な方法の採用

該当事項無し

(3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更

法人税法の改正に伴い、当四半期より平成19年4月1日以降に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に規定する償却方法により、減価償却を実施しています。

これによる営業利益、経常利益および税金等調整前四半期純利益への影響は軽微であります。

また、法人税法の改正に伴い、平成19年3月31日以前に取得した有形固定資産のうち、前連結会計年度までに減価償却累計額が取得価額の95%相当額に達している資産については当四半期から、当連結会計年度以降に減価償却累計額が取得価額の95%相当額に達する資産についてはその翌連結会計年度から、それぞれ5年間で均等額を償却する方法により、減価償却を実施することとしています。

これにより、当四半期の減価償却額は17,131百万円増加し、営業利益、経常利益および税金等調整前四半期純利益はそれぞれ同額減少しています。